



埼京線高架化強行か 区議会第3定例会本会議質問

動き出す埼京線
高架化と区役所
通りの拡幅計画

既に事業認可されて
いる補助73号線、本
組合が設立された西口
再開発に引き続き、い
よいよ埼京線連続立体
交差化計画を高架上で
おこなうことと、補助
85号線区役所通りの
拡幅計画も事業実施に
向けて動き出しました。
埼京線高架化と、区
役所通りの拡幅は東京
都の事業として進めら
れますが、10月5日
に行われる区の都市計
画審議会において、区
長意見を審査すること
になりました。これを
受け東京都の都市計画
審議会が10月末に行
われ、事業の妥当性が
審査・決定されること
になります。
また区の事業として

進められる鉄道付属街
路は、都市計画審議会
の行われる10月5日
に計画を正式決定する
見通しです。

十条問題に関し ての質疑

今回の代表質問で、
の山議員は、十条ま
ちづくり問題について、
①事業認可された都市
計画道路であっても適
時適切な見直しを進め
ることが必要と、国土
交通省が7月に示した
「見直しの手引き」に
沿って特定・優先整備
路線の見直しを行うこ
と。
②十条地域5商店街の
補助73号線見直し要
望に対してきちんと回
答すること。
③埼京線高架化と区役
所通り拡幅事業につい
て合意を得るための説

明責任を果たすこと。
納得が得られなければ
事業計画を撤回するこ
と。を求めて質疑を行
いました。

区の回答は従前 どおり

これに対しての区の
回答は、①事業認可さ
れた路線は必要性が確
認されたものである。
②東京都と連携して今
後対応するつもり。③
これまでの説明会で多
くの方に参加いただい
ているし、再開発事務
所や電話でも対応をし
ている。73号線は都
の決定を尊重。区役所
通り拡幅は区が都に事
業を求めたもの。鉄道
付属街路は十条のまち
づくりにとって重要で
ある。などと、これま
での主張を繰り返すに
とどまりました。

住民の納得のい
く説明と周知を

8月31日に、日本
共産党北区議団主催で
行った十条まちづくり
懇談会では、いまだに
事業の詳細がわからな
いので話を聞きにきた
という方もいらつしや
るなど、区の説明はま
だまだ不十分です。
ご存知の通り、補助
73号線では、地権者
を中心に、120名も
の方が原告となって、
事業認可の取り消しを
求めている裁判が行わ
れています。補助86号
線赤羽西地域でも原告
団100人規模でもま
なく提訴が行われる見
通しです。
これ以上の対立を生
まないためにも、区に
は住民合意を目指す姿
勢を求めたいと思いま
す。

小学校適正配置計画

桐ヶ丘地域は大規模建設計画も

小学校適正配置
(統廃合)計画、
今議会での論戦

小学校適正配置問題では、今回日本共産党がらとしこ議員が質疑を行いました。

桐ヶ丘中学校SFB(サブファミリーブロック)では、八幡小学校・赤羽台西小学校・桐ヶ丘郷小学校・袋小学校の4つの小学校を3つにする議論が進められています。この地域では当初想定していなかった。都営住宅1000戸の建設が明らかになったほか、UR赤羽台団地でも1000戸を越える住宅建設が見込まれることが既に明らかになっています。今年度、更に赤羽西5丁目でも600戸程度の

公務員宿舎建設の動きがあるなど、平成24年に策定された、人口減少を前提とした適正配置計画の想定が現状と乖離してしまっています。

資料の出し方にも
問題が

適正配置協議会には区側から、議論の前提として、各学校の現在の児童・クラス数や、今後の推移などを示した資料が出されます。

資料では、八幡小学校には、現在6クラス105名の児童が通学していることは示されていますが、このほかに、特別支援学級5クラス85名の子供たちが通級で通っていることは記載されていません。さながら議員は、現状の

4校維持が協議会での結論となった場合には、これを尊重することと、協議会資料に特別支援学級に通う児童数もきちんと含めるよう改善を求めました。

十条富士見中SF
Bの現状

十条地域では、荒川・十条台・王子第2・第3・第5小学校の5校を3校にする議論が現在進められているところです。

区は、区域内小学生の児童数1200〜1400人を小学校数5校で割ると、適正規模を下回る学校が生じるため、適正配置が必要との考えです。一方協議会委員からは、昨年度の王子第2小学校の卒業生から十条富士見中学校に進学した児童は

いないのに、(王子桜中に進学)十条富士見中の地域の一人として適正配置が行われるのはどうかとの意見も出されています。

北区はこのところの人口増により、小中学生の増加傾向も今後しばらくは続くことが明らかになっています。

特に十条地域では、道路建設などの開発計画で、地域内の人口がどのように変わるのか、まだまだ見通せないのが現状です。今、小学校数を減らしてしまふことが適当か、慎重な検討が求められます。次回の十条富士見中学校SFB適正配置協議会は、9月26日(火)19時より十条台ふれあい館第一ホールにて行われます。(傍聴可能です)